

(様式3)

事業所名 グループホームらいふ

目標達成計画

作成日 平成 24 年 1 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	地域密着型サービスであるグループホームが多くの住民と関われるためにも、町内の民生委員の方と交流し、地域の認知症ケアの拠点として活動していく事が大事と思われる	地域におかれている現状をよく認識し、グループホームとして認知症ケアの実践を地域に伝え、地域と共に成長していく	運営推進会議にも積極的に参加して下さる町内会長さんや行政の方に相談し、民生委員の方への働きを強め、民生委員の方の参加のもと地域との交流を深めていく	3ヶ月
2	18	開設から今年で9年目になり入居されている方も徐々に重度化し、散歩、買い物等の希望があっても、職員の業務内容を工夫してもなかなか満足な支援を行うことが出来ないのが現状である	地域の住民の方々との交流のため、入居者の方の外出希望を実現するためにもボランティアの活用を図る	毎年3週間ほど実習に来られる秋田看護福祉大の先生や学生さんに相談したり、町内会長さんに頼んで地域の中学生、高校生、一般の方に町内会を通じて呼びかけてもらいボランティアの方々の活用を実現する	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。